GM管理VTT基準 (9427 4 4 月3 0 日 ~ 6827 4 5 月 7 日間報)													
# 改正年度 施行日		標準任標書への反映	任標書分類		ID 要件名	根茎仕様書改定内容 要件 (支更愈)	育件 (艾克利)	模計分類 修正事由	(の研覧報介) 実行の修正に示ると確認事業 確認事項	修正方針 (李務局案)	回答集号 (他 #II.5計 (事務局集) への回答	万治体集成員) ご厨等の商曲・評価など (事態局からの質問に対する回答もこちらに記載)	为年
			10支件 保存支件 口字項目 · 保存	レイア 草根フロー									
税制改正による標準仕様書 1	製造し 制度改正 特になし。 ・システム等の改正による標準仕様素単直し												
	4.IXA 間外性を含む、世界を受ける。中華を発のデジタルセルだに至る原理を 可解して中央が形式が、1できなんでも通り、「先の他の手動の中型」が はIXAを通じて申請可能となる。				86	66	の正 単立物配合を (で置く) だまい。	事物で 「元かかく中心中点」の管子なこがう。 物部システムへの影響を助け するため。	型が他が予めからまだからも他、中央機能を介えらして報じていますが、 と指摘す クタランはなくに乗せて開ビしまり。 のまたしまりを含まった。 型が他が予めからなからしました。 を目的は、 を目がしまりますでしょうか。 を目がは、 を目がは、 を目がしまりますでしょうか。 のまたが、 のまたしましましましました。 のまたしましましましましましましましました。 のまたしましましましましましましましました。 のまたしましましましましましましましました。 のまたしましましましましましましましました。 のまたしましましましましましましましましましましましましまである。 のまたしましましましましましましましましましましましましましましましましましまし		提示率のとおりで問題なし。 (の他):本格では地方核の子核の実験が無いたが、回答できません。 (の他):②収納管理システム外で回答は出版をない。会長・エクセル等でシステム外管理となる。 20回答用になると考えられる。会社外として収入金を管理し、課程を容徴に済みを集れる適応が明定され	(日本) : 1 日本日本 - 1 日本 - 1 日	思見が全ているわけではないが、薬酒が収納で変換した場合に、下記の通り課題があることが分かった。 ・予納情報を管理する機能(&TAXとの連絡会と)を収除、予納機能を計算する機能、その持算に基づる納付着を発 作する機能を課題システムと影響すると、収除と課題システムを必要を開発しまする事件を含むする必要が出てくる。
#200 Pro-P0 200 C.Z.	機能は機能を対し、 機能が関係していて、機能能ので「何度を設ける基準を含む透離を延尾する場合 が発展していて、機能能ので「何度を設ける基準を含む透離を延尾する場合 が発展した。」、最後機に他なる部分に設定するためないをなったものでする。」 と実施されているが、何度を発ける場合を心を能するもことに原列機に同学しな ではなるないとするべきではないか。	•		0140	12 种的运输器	(原件の考えが、際島) (原件の考えが、際島) (現代の経済を含むら間をを継ずる場合 は、原物的に関係を含むの経済を含むる様で よりを影響することも可とする。	(国内の考え力・指点) (文句) 物区京新叶间游泳中市心溶明中纪度下5場会は、原序版上部区京新叶中间消泳中市心溶析である当年纪度下5.2.4.5元とす 5.	事項が、教徒予測所の証券のの子に対ちてるため、	・財政団産・企業金、他立会等(以下、「高等金幣」という。)の日文については、高田的とより 用が少からなことも、他の事業的や同議会を必要を必要するとはありませんがないではないとこれます。 可能でする他にことは、した、した、他の機関をは、対象を受けるようにあるとなった。 リス・ス・ス・成分手が心理器を含める機能を促発するとなる場合となった。必ず他の場合では、 リス・ス・ス・成分手が心理器を含める機能を促発する場合とも自然となった。必ず他の場合 を必要があるとはなった。またに表することも必要とするため、北近の最初ではフサガですが、よ ないでしょうか。		上本化上。 (日本企工等する。 (金の) : 市田江田海海を日曜でも子江南小げ、記載でするようになることは問題ありません。 (金の) : 市田江田海海を日曜でも子江南小げ、記載でするようになることは問題ありません。 (金の) : 市田江田上九。 (金の) : 「田田江上九、 (本の) : 「中田江上九、 (本の) : 「田田江上九、 (本の) : 「田田江上九、 (本の) : 「田田江上九、 (本の) : 「田田江上九、 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江十七年末。 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江上九の藤田江十七年末。 (本の) : 「田田江十七年末。 (本の) : 「田田江十七年末年末。 (本の) : 「田田江十七年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末年末	原金を含む金額である旨を記載することで良い。 (3音) :	以上を留まえて、 ①延縮金幣を印字を求める原見団が命めみであること ②限行の仕載では延済金を多よど登録の日字で対応ですることから 村市の思見出受け入れないが封とする。 マボーベンがある少年間の毎日 「毎日 ご・毎日 正新社・公准会から数を日報す入場団をと入る日本
2		•		0140 0140 0140 0140 0140 0140	13	位氏を扱う 金外20年 位氏を扱う 金外32年 位氏を扱う 金外32年 位氏を扱う 金外32年 位氏を扱う 金外32年 位氏を扱う 金外32年 位氏を数と 金外32年 位氏を数と 金外32年 位氏を数と 金外32年 位氏を数と 金外32年	CESSA, #A309 CESSA, #A309	報節 裏ボデータリストの型に合わせるため。	-	の列「原件(原更限)」に記 概のとおり	(28) : 第五な上 (28) :	(日本年年) (日本年)	販売が停工する。
3	■打造機器 (指対生産機能量上検出力) - 無常の以近日は(指対生産機能量上検出力) - 無常の以近日は(指対生産機能を上検出力) - 単常的は基準 (場所・実施的では、10年の人) - 単常的は基準 (場所・実施の学報) - 海型の(域所の知識)(例析すべる類(体制))を心理並び(透明性の原理) (例打造の心理知识は(成形力) - 第二十年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	•		0140	图形特别证此为 例扩充检验证。1年出力 例扩充检验证。1年出力	祖宣体-72 福可 - 此人位置他心等会让此力不要	を担かって、使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	報告の事業を構造したとう。 法人信託的についてはおかしていると よ為が特徴の場合は報明するケースがみること報じしたため。		の所(原本(原来版)」に記 概のとおり	(ER) : 新生に (SO) : 京都に (SO) : (SO)	(在内): (在内): (の内):	販売が確定する。
4	物付着の必要与について根据性で変数は丸があるため、根子する。 地力団体、 影響をから の意見	•		0140	Notation of			が付益が必要もことで有差別で変数的も努力するため。 型数	-	の列「原件(変更後)」に記 能のとおり	(地方水水川機能) 10月19~ト 14日年3 (日本上外を登録しております。) について。 ジート 「44年3 内容自正な20 (日4012日 口圧程子を送加速的対象 (専用性)」は、「014033] が正しい機悪 Dではないでしょうか? ジート 「44年91 (可貸車)及び20 (日40106 僧女状態的対象 (現入北大教・高林環境的 (専用性)」は、「督攻状 無対策 (指向性単物) (専用性) 」が正しい機能をつはいでしょうか?	(日本): (日本):	電点が終まする。 (機能の保軽については開業の値がである。)
5	用物質点の場合の物質質問題においては、「代表書」の問題(点点、(点別)を用き場合を通常できる機能を提出していただされい。 物質対理を分の例ではは、アッチのとは、「代表者・「利」と思うれるが、 の対象を分から出て、代表者の点と、信託が指示されてようため、点点・ のが、 のは、「会性の関連に、代表の点と、信託が指示されてようため、点点・ のが、 のは、「会性の関連に、例目が必要しません。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	•			246	art -	母正正治的配合で確定(たさい。	事物が 本板茂に上記さる飲売提問者の「代表者」の日子力力を報ぎするため、	高級中の機能及出立位とついて、 需要の機能及出立位の近くなって、 需要の機能及出立位の近くなって、 に対象がカー・カーと、内板を心の性をはなった。 が対象がカー・カーと、内板を心の性をはなった。 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 を 10年度のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ON 「寄作(富字格)」に記	(デアタルの) (であり、 19年間 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	(日布): ①請求者の用名に受更して発行する。 ②必能である。 要件の記載は、「共有混名の物態技術書を発行する際の代表者左名及び位所は、共有者全員の用名から選択して発行で えこと。」で見いのではないでしょうか。	②どのペンダも追加するのであればオブション機能と図答している。 これらを設まえて、標準オブション機能として追加する。
6	即将事業(保証)において、 1、対点を係めませんが発 。会総制を発生、計算を入がさられのでデカリますが 、実施制を発生、計算を入がさられるでは、 ながれた。 物が出 、 を表現した。 の表現した。 は、1 ま、点。(2 天 点)にかれません。 は、出 、	•	•	0140	衛門線市高(Wilds)		PERSONNE CHRISTON	服務 物間区との可応を合わせるため。		の列「原件(反更接)」に記 能のとかり	(表): (本) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	(86) : 第五左し (506) : 第五左し (506) : (507) : (50	展表が哲正する。
7	物能システム機能の経営(2000000000000000000000000000000000000	•		01400 01400 01400 01400 01400 01400	17 19	Ð	表別「経営者別」に関わる。 WMTの記書もいて前のも意文するため、記載的には長期しておりません。	事物が からの他の家の「加入を占」と「口音を号」の印字について情形レイア ウンと第三級の子間の子間をも解析するため。	カテルにかいては、物理者への「加入者長」と「加海者号」の同学は必要ではないと思慮しております。 ボードの心の関係にかいても何をしょうた。 は、アルクの心のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で、一般では、 は、レイフランを心の形式では、「加入者長」と「加海者号」の同学が必要ではある場合。カテルの場合にかって「加入者長」と「加海者号」の同学が必要である場合。カテルの場合は同学は 通常でいったを選集において「加入者長」と「加海者号」の同学が必要である場合。カテルの場合は同学は 通常でいったを選集し、企業を受けませない。	利引「福岡等項」に北戦の通 号。	自治的側のみで要否を利断でするものではないと考えます。 (因的): (目的): (子的):現状、マル公には記載あり。	「信息者」を指すアンシェアもある。第4のクラン目の心間をできないの間をお助いたいです。 (日本) 自然では、別点が高い、日本「信息をからいた場合に対象する場合とはいます。 動業(日本) が、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は、日本は	正面の報用のシューは関するまである。これの点の ・さらもことが関係の記事が不成い。中間が必要がより、こって機能がある可能が減く、低と意味 に報題しても、一種の選手がそことですない物がある。 また、そらも必要できることなっており、物態がある。 また、そらも必要できることなっており、一般である。 からの方、カランカーのプロジスをおっていまっては、国際のような場合である。これのである。これのである。これのである。これのである。これのである。これのである。これのである。

· 古正 · 學習內容								様当仕様書改定内容			(収納管理WT)要件の修正に係るご確認事項			部等等的 (地方提供構成員)		
a 改正年度 施行日	分類	改正,東京内容		任様書		ID 非務フロー ツラー図	要件名	要件(英英的)	810 (SEB)	検討分類		母捉事項	修正方針 (事務局策)	BIA計 (参数局事) への設置	ご開発の機会・詳細など (体数例からの開発に対する研答もこちらに記載)	29
8	い 地方団体、 事業者から の意見	作品機能は、「Meries - 名目)及び「集組し名目(自分でするようにして 打きたい。	•	•	•	0140076 0140149	图性的有效是"2000元 图性性的特征量"[1000元]		(Medi)、(Red)・中国というから の正正に関わるではください。	要検討	64.5 m.	者で生命が確立ついて、近年間立上で「物作日」、「生命日」と必要でしょうか。 関本とかせて信息でいてい	の別「要件(変更接)」に記	(四) 1年度に、伊生でいたいから発展が延迟さない。 (回答) 1年度は、伊生でいたいからの発展が延迟された。(日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	(98) 1日子はていれば何度が20日間に行われたのと呼吸的によわるもの (98): (98	- 参照日 日本 10回 日本 12回 日本 12回 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
9 :	0 2	のレイデクト上級表の不可能を解析していたださい。 「個別の一般記録と対して、 上が表していい。 「大学を大いい」 「共元表上に関めの報節が見るらない。 「共元表上に関める報節が見るらない。			•	0140038 0140104 0140106 0140107 0140129 0140130	□高級至本金融金融金融(中国) (本刊版) 明知金融金((由以本品金融)(本刊版) (本刊版) 明以本品金融金((本刊版) (本刊版) 明以本品金融金((本刊版) (本刊版) 明は本品金融金融金融金((本刊版) (本刊版) 明は本品金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融		2008-1-94-(アラドに出する。48.08-)-12858(であらら、高点(1987-083-7) (4657) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47) (2708-47) (4857-47)	報告	病師・イアウトと最近的で予認の心不管の参照がするため。	_	〇列「要件(変更後)」に記 能のとおり	(50): 第五な上 (50): 第五な上 (60): 第五な上 (60)	(55): 1 (55): 1 (55): 1 (55): 1 (56): 1 (56)	Eの通り様式する。 中の間が見まする。 中の間がような、アンプントは国主義に言かがなくても、基本的に認かないもれた。特別もおおだけ付かる。 ペンプルン・ストラン・ストラン・ストラン・ストラン・ストラン・ストラン・ストラン・ストラ
10	(対 な 点 ※力団体 二	[000日20日 「内でするが付属データは、金之上等度は下る場に乗る場合 「 「「一の一の画面等 - 高度の一部でするでの情報をの割り からぬき 所能性性の 19年 (大きない) 「一年に、一子・ラ」で移転した日間 「現在できたり、一条できたが開る」、「一年に、一子・ラ」で移転した日間 「現在した日間 「現	6 5			0140388	報報を開発が開催システム(関3 4 K S)との意味	有し得る情報 (同一車両 (同一の車両書号・車会 書号) に近づく全ての納税養務者の情報) から余	のなてもが内容データは、参与3年以下で多い。1945年(中一番で、同一の意見を、主ながり、日がくまでの他 最後の信仰でも、他が日本では、「一番で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、こので、 のかに関する。他が日本で、「一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一	要検討	最大権政策を開発されていた。 の、意味で多データについては高温を可能するものものか。	ON (事の(文章形)) に影響のよかが最上するですが、よろしいでしょうか。	〇列「要件(変更後)」に記 戦のとおり	(四) 「四級とすせん。 (の) : (公) : (当社へられて日前りません。 (の) : (公) : (当社へられて日前りません。 (の) : (本社)とは、 (本社)とは、 (の) : (本社)とは、 (本社	(20) 1開発すません。 (00) 1条件では関門裏等で (著金加辛度) 以内の無勢がないことを開発としているが、阿原の意思が可能な心間能なした。 (10) 1 (2	販売が明正する。
11 :	動が が を を を を を を を を を の の の の の の の の の	現場館「物物機能的名(名称)」について、例刊の間) 13/274元、税間 定する部分を分配するため、利用を含むしていただまたい。	•	•	•	0140132	新佐以祀 章	WHERE READ (6.8%)	MERSHALE (ER)	Sth	まをデータリストの相談に合わせるため。		の列「要件(変更後)」に記 板のとおり	(株): (株): (株): (株): (株): (株): (株): (株):	(名): (本): (本): (本): (本): (本): (本): (本): (本	ペンダミリ、1998は難しいと意思があるので、1898とする(個人意思数が関析であるため)。 なお、信用についても高さる形置を含わせるペタミを配足が加ているので、信用も402所とする。
12	上地方団体、事業者からの意見	の神秘を明確に対すて完成と明確も利用の母差を行う	•	•	•	0140136	COMMITTEE COMMIT	物物類形像系名(G.わ) 前数:30-2	######################################	報告	高多データフォトの機能と合わせ立たの。		Q列 [春件 (変要後) に記	(56): 第五日 (166): 第五日 (166): 第五日 (166): 第五日 (166): 第二日 (166): 第三日	(65): 第2 ((65): 第2 ((65): 第2 ((65): 第 ((65): 1 ((65): 1 ((65): 1 ((65): 1 ((65): 1 ((65): 1 ((65): 1 ((は11物度展開の点が付に合わせるため、効果展開着もが付けてる。